

## ■設置上の注意



注意事項

ケガや事故の原因となり、人体への危険につながり得ることへの注意です。  
個々に説明されているようなことは絶対に行わないで下さい。

### 持ち運びについて

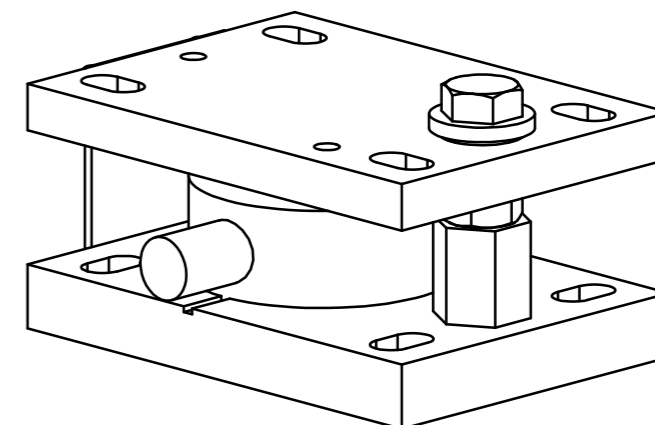
- 運搬の際、ガイドプレート固定ボルトにゆるみがないことを確認して下さい。  
本器分解や部品落下の恐れがあります。
- 運搬の際、ロードセルケーブルを持って吊上げるのは厳禁です。  
断線及び本器落下の恐れがあります。

### 設置場所について

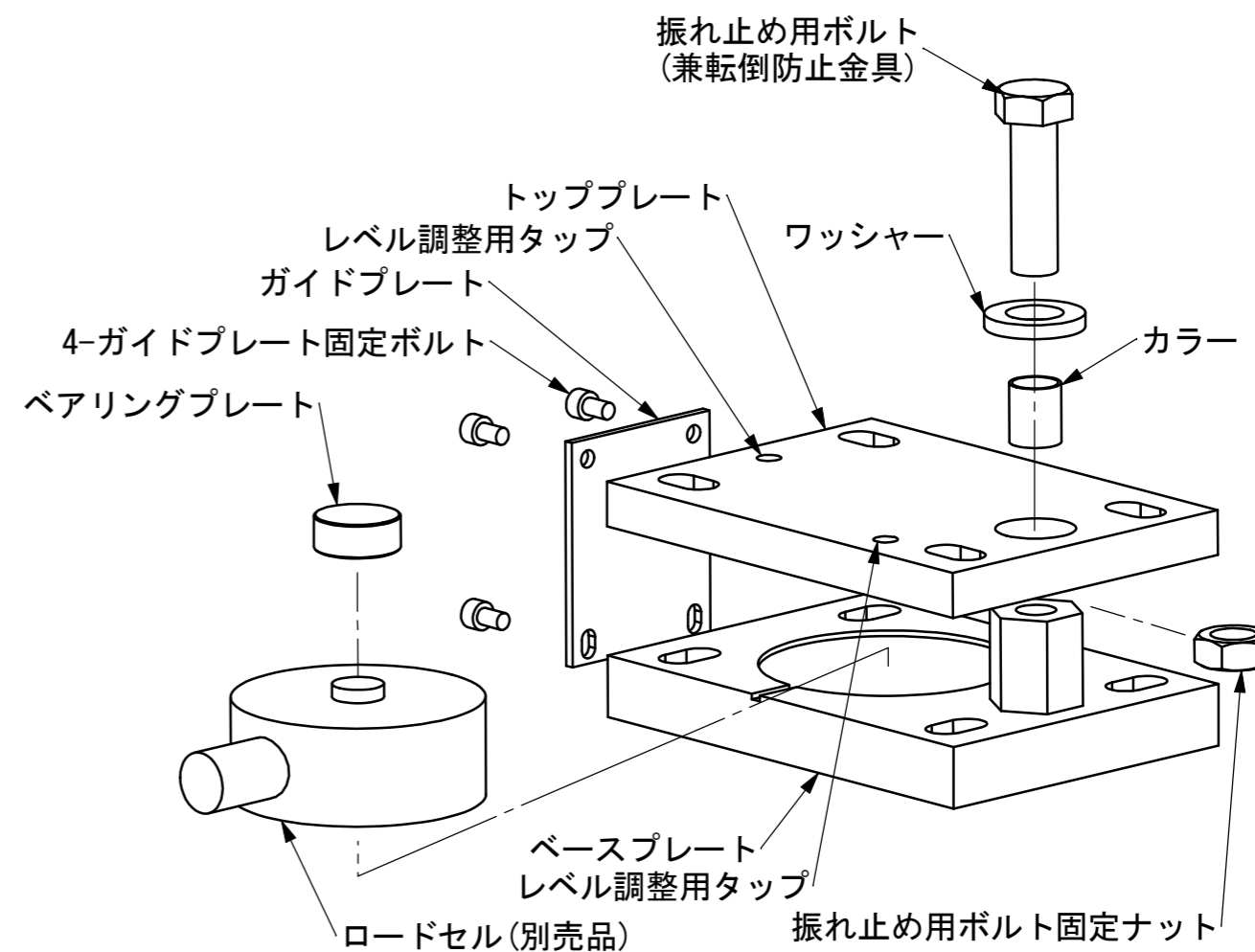
- 本器を設置する際は、安全面を十分考慮して作業して下さい。
- 温度・湿度は下記の範囲内で御使用下さい。  
周囲温度：-10 °C to 70 °C  
周囲湿度：85 %RH以下
- 設置の際、ボルトはゆるみ止めを考慮し、確実に取り付けて下さい。  
本器の仕様を損なう恐れがあります。
- ロードセルケーブルは配管材で保護して下さい。  
外傷、薬品、洗浄により被服劣化による絶縁不良や断線の恐れがあります。
- ブラケットには、本器転倒防止金具の逃げ穴を設けて下さい。
- 取扱説明書、取り外した部品は必ず保管して下さい。  
メンテナンスの際に必要になります。

## ■改訂履歴

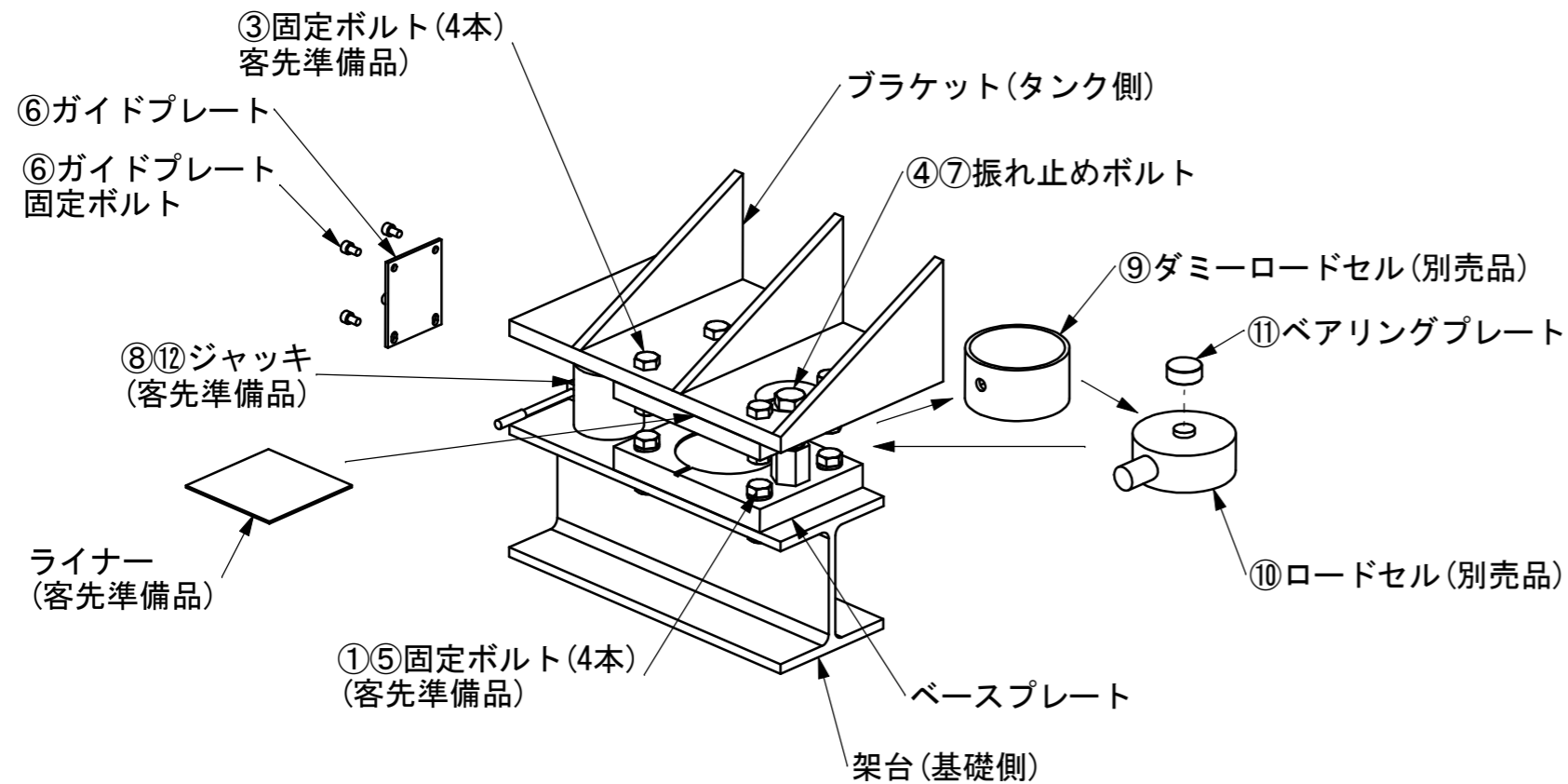
日付	取扱説明書No.	内容
2003年5月	DRW.293-1018	初版
2010年10月	DRW.293-1018A	A改訂(FN10-02140A:ミネベアロコ変更)
2012年5月	DRW.293-1018B	B改訂(FN12-01052:ミネベアロコ変更)



ロードセルを組み込んだ状態の出荷姿勢



CCA-CMP1-※-Sの部品構成



## ■設置手順例

- ①ベースプレートを架台に仮固定します。  
※架台上面の水平は±0.3度以内とします。
- ②タンクを降ろします。
- ③トッププレートをブラケットに固定します。
- ④振れ止めボルトがトッププレートの振れ止め穴のセンターになっていることを確認します。
- ⑤ベースプレートを架台に固定します。
- ⑥ガイドプレートを外します。

(ダミーロードセルを購入している場合は以下の作業を引き続き行います。)

- ⑦振れ止めボルトを緩め、4mm程上に上げます。
- ⑧ジャッキでタンクを約4mm浮かします。
- ⑨ダミープレートを外します。
- ⑩ロードセルをベースプレートの座グリ部に置きます。
- ⑪ベアリングプレートをロードセルに載せます。
- ⑫タンクをゆっくり降ろします。

## ■調整手順例

本器設置後、以下の設置調整を行います。

理想条件

- ・風袋負荷時各ロードセルの出力を均等分担に対し30%(目安)のばらつき以下に抑えます。

### ●レベル調整方法

・レベル調整とは

風袋(タンク質量)を各ロードセルが均等に分担する様調整することです。  
ライナー(0.1, 0.2, 0.5, 1mm)を各数枚用意いたします。

・調整手順

風袋分担を確認します。

風袋分担の低いロードセル部にライナーをはさみます。

ブラケット側の固定ボルトを緩めます。

トッププレートにレベル調整用タップが有りますのでそれを使用しタンクを持ち上げます。

(ジャッキを使用してタンクを持ち上げても結構です。)

ブラケットとトッププレートの上にライナーをはさみます。

タンクを降ろします。